

Imperial Edict of Open of War

(Tips)

If you are using Google Chrome or Firefox browser (utilizing those PDF viewer) running on Windows PC, right-click (not click) on hyperlink above and click "Open link in new tab" on contextual shortcuts menu opened. You can listen to audio file in new tab viewing this PDF file in initial tab and switch between the two tabs.

Touch screen devices such as smart phones and tablets do not work even doing touch and hold (long-tap).

Manuscript

天佑ヲ保有シ 萬世一系ノ皇祚ヲ踐メル大日本帝國天皇ハ 昭二 忠誠勇武ナル汝有眾ニ示ス

朕 兹ニ 米國及英國ニ對シテ 戰ヲ宣ス 朕力陸海將兵ハ 全力ヲ奮テ交戰ニ從事シ 朕力百僚有司ハ 勵精職務
ヲ奉行シ 朕力眾庶ハ 各々 其ノ本分ヲ盡シ 億兆一心 國家ノ總力ヲ擧ケテ 征戰ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナ
カラムコトヲ期セヨ

抑々 東亞ノ安定ヲ確保シ 以テ 世界ノ平和ニ寄與スルハ 不顯ナル皇祖考 不承ナル皇考ノ作述セル遠猷ニシ
テ 朕力 拳々 措力サル所 而シテ 列國トノ交誼ヲ篤クシ 萬邦共榮ノ樂ヲ偕ニスルハ 之亦 帝國力 常ニ 國交
ノ要義ト爲ス所ナリ 今ヤ 不幸ニシテ 米英兩國ト鬱端ヲ開クニ至ル 洵ニ 已ムヲ得サルモノアリ 廿 朕力志
ナラムヤ 中華民國政府 囊ニ 帝國ノ眞意ヲ解セス 濫ニ 事ヲ構ヘテ 東亞ノ平和ヲ攬亂シ 遂ニ 帝國ヲシテ
干戈ヲ執ルニ至ラシメ 兹ニ 四年有餘ヲ經タリ 幸ニ 國民政府 更新スルアリ 帝國ハ 之ト 善隣ノ誼ヲ結ヒ
相提攜スルニ至レルモ 重慶ニ殘存スル政權ハ 米英ノ庇蔭ヲ恃ミテ 兄弟 尚未 夕牆ニ相鬪クヲ悛メス 米英
兩國ハ 殘存政權ヲ支援シテ 東亞ノ禍亂ヲ助長シ 平和ノ美名ニ匿レテ 東洋制霸ノ非望ヲ逞ウセムトス 剩ヘ
與國ヲ誘ヒ 帝國ノ周邊ニ於テ 武備ヲ増強シテ 我ニ挑戰シ 更ニ 帝國ノ平和的通商ニ有ラユル妨害ヲ與ヘ
遂ニ 經濟斷交ヲ敢テシ 帝國ノ生存ニ重大ナル脅威ヲ加フ 朕ハ 政府ヲシテ 事態ヲ平和ノ裡ニ 回復セシメ
ムトシ 隱忍 久シキニ彌リタルモ 彼ハ 毫モ 交讓ノ精神ナク 徒ニ 時局ノ解決ヲ遷延セシメテ 此ノ間 却ツ
テ 益々 經濟上 軍事上ノ脅威ヲ增大シ 以テ 我ヲ屈從セシムトス 斯ノ如クニシテ 推移セムカ 東亞安定ニ
關スル帝國積年ノ努力ハ 悉ク 水泡ニ歸シ 帝國ノ存立 亦 正ニ 危殆ニ瀕セリ 事 既ニ此ニ至ル 帝國ハ 今ヤ
自存自衛ノ爲 躍然起ツテ 一切ノ障礙ヲ破碎スルノ外ナキナリ

皇祖皇宗ノ神靈 上ニ在リ 朕ハ 汝有眾ノ忠誠 勇武ニ信倚シ 祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ 速ニ 禍根ヲ芟除シテ 東亞
永遠ノ平和ヲ確立シ 以テ 帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス

裕仁 御璽

昭和十六年十二月八日

(12/8/1941)

内閣總理大臣
兼 東条 英機
内務大臣 陸軍大臣

文部大臣 橋田 邦彦

國務大臣 鈴木 貞一

農林大臣
兼 井野 碩哉
拓務大臣

厚生大臣 小泉 親彥

司法大臣 岩村 通世

海軍大臣 嶋田繁太郎

外務大臣 東郷 茂徳

遞信大臣 寺島 健

大藏大臣 賀屋 興宣

商工大臣 岸 信介

鐵道大臣 八田 嘉明

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ皇祚ヲ踐メル
大日本帝國天皇ハ昭ニ忠誠勇武ナル汝有
眾ニ示ス

朕茲ニ米國及英國ニ對シテ戰ヲ宣ス朕ケ陸
海將兵ハ全力ヲ奮テ交戦ニ從事シ朕カ百
僚有司ハ勵精職務ヲ奉行シ朕カ眾庶ハ各、
其ノ本分ヲ盡シ億兆一心國家ノ總力ヲ擧ケテ
征戰ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナカラムコト
ヲ期セヨ

抑、東亞ノ安定ヲ確保シ以テ世界ノ平和ニ

寄與スルハ丕顯ナル皇祖考丕承ナル皇考、
作述セル遠猷ニシテ朕カ拳々措カサル所而
シテ列國トノ交誼ヲ篤クシ萬邦共榮ノ
樂ヲ偕ニスルハ之亦帝國カ常ニ國交ノ要
義ト爲ス所ナリ今ヤ不幸ニシテ米英兩
國ト釁端ヲ開クニ至ル洵ニ已ムヲ得サルモノ
アリ豈朕カ志ナラムヤ中華民國政府曩
帝國ノ眞意ヲ解セス濫ニ事ヲ構ヘテ東
亞ノ平和ヲ攬亂シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執
ルニ至ラシメ茲ニ四年有餘ヲ經タリ幸ニ國

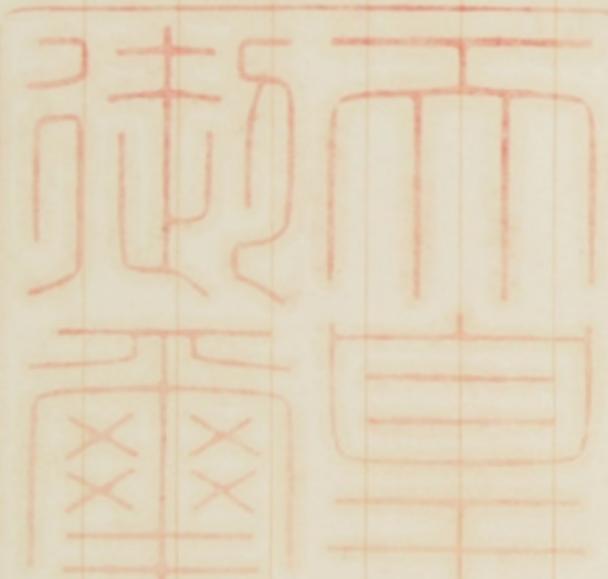
民政府更新スルアリ帝國ハ之ト善隣ノ誼
ヲ結ヒ相提攜スルニ至レルモ重慶ニ殘存スル政
權ハ米英ノ庇蔭ヲ恃ミテ兄弟尚未タ牆ニ相
鬪クヲ悛メス米英兩國ハ殘存政權ヲ支援シ
テ東亞ノ禍亂ヲ助長シ平和ノ美名ニ匿レテ
東洋制霸ノ非望ヲ逞ウセムトス剩ヘ與國ヲ誘
ヒ帝國ノ周邊ニ於テ武備ヲ増強シテ我ニ挑戰
シ更ニ帝國ノ平和的通商ニ有ラユル妨害ヲ與
ヘ遂ニ經濟斷交ヲ敢テシ帝國ノ生存ニ重大
ナル脅威ヲ加フ朕ハ政府ヲシテ事態ヲ平和、

裡ニ向復セシメムトシ隱忍久シキニ猶リタルモ彼ハ
毫モ交讓ノ精神ナク徒ニ時局ノ解決ヲ遷
延セシメテ此ノ間却ツテ益々經濟上軍事上ノ
脅威ヲ増大シ以テ我ヲ屈從セシメムトス斯ノ
如クニシテ推移セムカ東亞安定ニ關スル帝國
積年ノ努力ハ悉ク水泡ニ歸シ帝國ノ存立亦
正ニ危殆ニ瀕セリ事既ニ此ニ至ル帝國ハ今
ヤ自存自衛ノ爲蹶然起ツテ一切ノ障礙ヲ
破碎スルノ外ナキナリ

皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ朕ハ汝有眾ノ

忠誠勇武ニ信倚シ祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ
遠ニ禍根ヲ芟除シテ東亞永遠ノ平和ヲ
確立シ以テ帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ
期ス

裕仁



昭和十六年十二月八日

内閣總理大臣兼

文部大臣

國務大臣

農林大臣兼

厚生大臣

司法大臣

海軍大臣

外務大臣

遞信大臣

東條英機
橋田邦彦
鈴木貞一
井野頑哉
小泉親彦
芳村通二
北川敏三
寺島健作

大藏大臣
商工大臣
鐵道大臣

賀屋興宣
岸信介
八田嘉明